

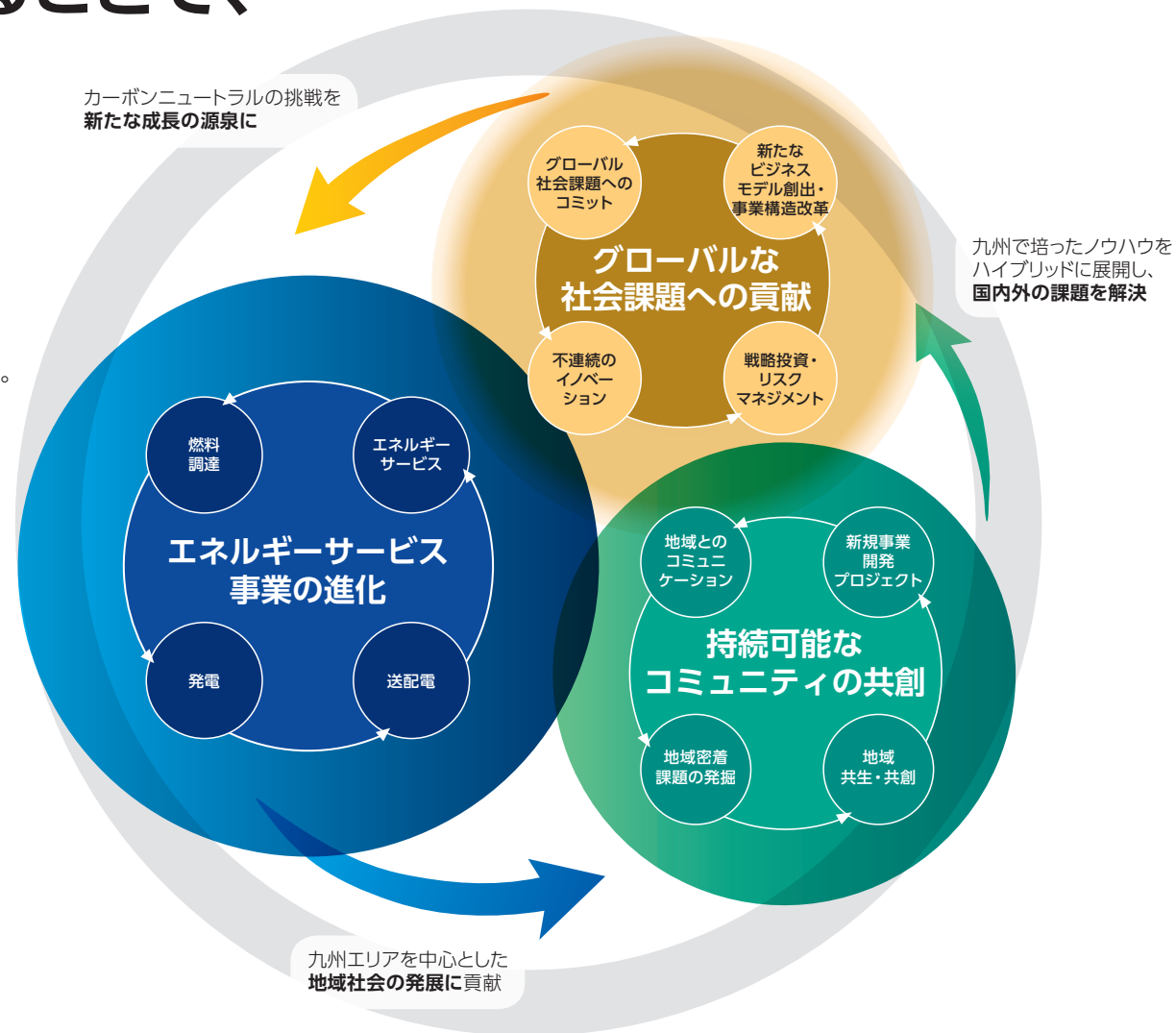
## ビジネスモデル ～九電グループと社会の持続的成長を実現～

3つのドライバーがシームレスに融合し、  
シナジーを最大限発揮することで、  
九電グループと社会の  
持続的成長を実現します。

九電グループは、「エネルギーサービス事業の進化」を成長ドライバーに、「持続可能なコミュニティの共創」、「グローバルな社会課題への貢献」へと発展することで事業を拡大しています。

九州を中心とするエネルギーサービス事業において培った有形無形の経営資源を有効に活用し、**持続可能なコミュニティの共創**に貢献する事業を次々と創出。さらに、九州で蓄積したノウハウを九州域外や海外に展開していくことで、カーボンニュートラル等、**グローバルな社会課題への貢献**を可能にします。

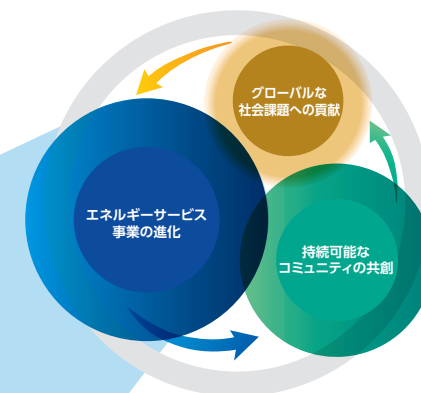
これら3つのドライバーのシナジーを最大限発揮することで、国内外の社会課題解決に貢献するとともに、九電グループの中長期的な成長へとつなげ、九電グループと社会の持続的な発展を実現していきます。



## エネルギーサービス事業の進化

関連する主な事業・取組み:国内電気事業 P29~34、再エネ事業 P35~36

# 低炭素で持続可能な社会の実現に挑戦し、より豊かで、より快適な生活をお届けします。

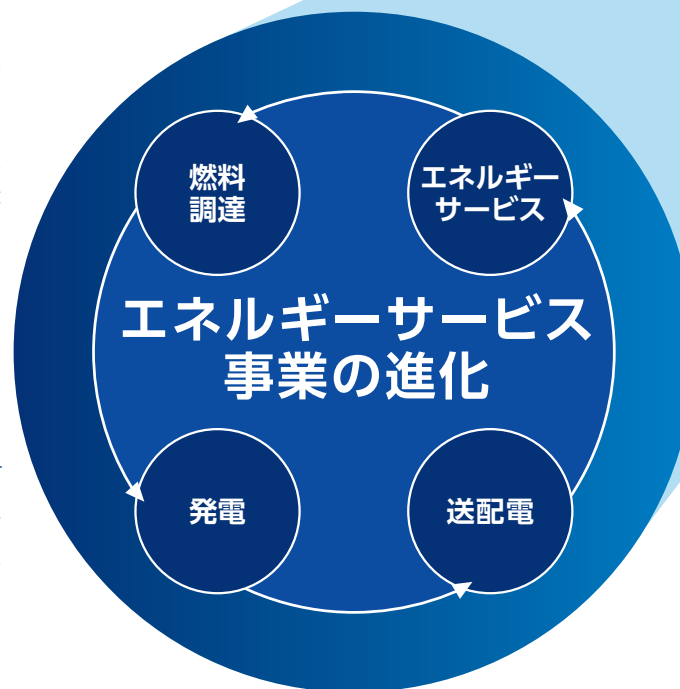


### 燃料調達

調達先の多様化、資源開発・生産プロジェクトへの参画、そして、燃料トレーディング(数量調整・価格管理)の導入など、様々な方面から燃料調達力の強化を推進しています。また、燃料輸送においては、自社LNG(液化天然ガス)輸送船や自社専用の契約船等の運航を通じ、コスト低減を図るとともに、電力取引と一体運用することで需給運用を最適化し、グループとしての利益最大化に取り組んでいます。

### 発電

エネルギーの長期安定確保、地球温暖化対策、及び経済的な電力供給を目指し、安全・安心の確保を前提とした原子力の推進、再生可能エネルギーの積極的な開発・導入、及び火力発電の高効率化等により、各種電源をバランス良く組み合わせた発電を行っています。これらの取組み成果として、業界トップランナーのゼロエミ・FIT電源比率を実現しています。



### エネルギーサービス

ご家庭のお客さまのニーズに合った料金プラン・サービスや、法人のお客さまへのエネルギーに関するワンストップサービスの提案等、お客さまの様々な思いにお応えする多様なエネルギーサービスを展開しています。さらに、九州域内外でのエネルギーサービス事業の拡大も進めています。

### 送配電

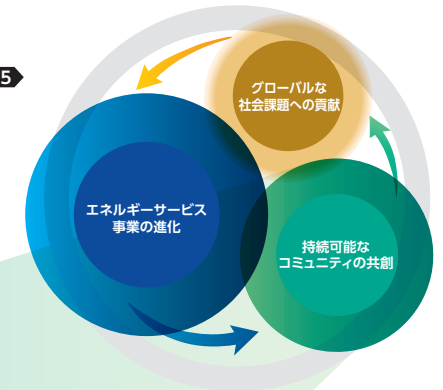
発電所から変電所まで送電線で電気を送り、変電所から配電線で、ご家庭や工場等に電気を安定的にお届けしています。九州の産業や生活を支える電力を安定的に低コストでお届けするため、電力システムの安定運用や送配電設備の着実な保全を行っています。

九州エリアを中心とした地域社会の発展に貢献

## 持続可能なコミュニティの共創

関連する主な事業・取組み: ICTサービス事業 P39、都市開発事業 P40、地域・社会の課題解決 P54~55

# 九州各県の地場企業として、 新たな事業・サービスによる市場の創出を通じて、 地域・社会とともに発展していきます。



### ・ 地域とのコミュニケーション

九電グループはこれまで、九州を基盤とした事業活動を通じ、九州とともに発展してきました。その中で、お客さまをはじめ、自治体や地場企業・地域団体等の皆さまとの強固なネットワークを構築しており、そこで培った信頼関係は、九電グループの貴重な財産です。この信頼関係をもとに、持続可能なコミュニティの共創に向けた、積極的なコミュニケーションを推進していきます。

### ・ 地域密着課題の発掘

九電グループは、九州の皆さまと一緒に汗をかき、知恵を絞りながら、様々な課題の解決に積極的にチャレンジしていきたいと考えています。お客さまや地域の皆さまとのコミュニケーションの中で頂いた声を真摯に受け止め、社内に共有するとともに、声の内容を分析、「地域・社会が抱える課題」を把握し、事業運営に活かしています。



### ・ 新規事業開発プロジェクト

九電グループの持つ豊富な技術力・ノウハウに加え、国籍・性別・年齢を問わず、多様なバックボーンを持つ人材力を活用し、グループ全体のイノベーションを推進。新たな事業やサービスを生み出すためのプロジェクト「KYUDEN i-PROJECT」を展開しています。また、社会インフラ事業や都市開発・不動産事業において、グループの強みを活かせる案件に積極的に参画することで、地域社会の発展や課題解決に寄与するとともに、新たな収益の獲得に取り組んでいます。

### ・ 地域共生・共創

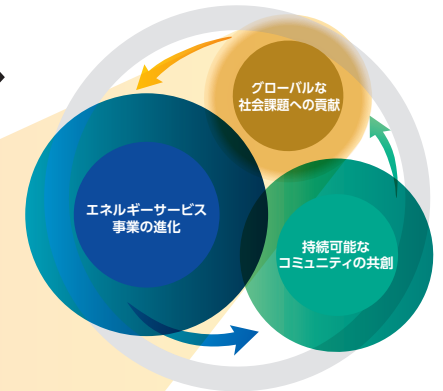
地域の皆さまや自治体、学術研究機関、地場企業等の皆さまと連携し、持続可能なコミュニティの共創に取り組んでいます。産学官連携による「安全・安心なまちづくり」「活力と魅力のあふれるまちづくり」などの地域活性化の推進や、地域の皆さまと協働し、継続性のあるビジネスモデルを構築することで地域の課題解決を図る「Qでんにぎわい創業プロジェクト」などの取組みを進めています。

九州で培ったノウハウをハイブリッドに展開し、国内外の課題を解決

グローバルな社会課題への貢献

関連する主な事業・取組み: 2050年カーボンニュートラルの実現への挑戦 P22~25、海外事業 P37~38

# アジアの中心に位置する九州から、 グローバル社会課題の解決に向けて、挑み続けます。



・ グローバル社会課題へのコミット

気候変動問題が深刻化する中、企業に対する脱炭素への取組みやESG経営の推進への期待が世界中で高まっています。低・脱炭素のトップランナーとして、九州で培ってきた知見・ノウハウを、九州域外・海外でも最大限活用し、グローバルな社会課題解決に貢献していきます。

・ 不連続のイノベーション

カーボンニュートラルの実現に向けては、既存技術の最大限の活用に加えて、革新的なイノベーションによるエネルギー変革が必要不可欠です。九電グループは、すでに確立した低・脱炭素技術への投資のみならず、総合研究所における様々な先進的研究や、国内外のパートナー企業とのアライアンスで生まれる相互作用等を通じ、革新的なイノベーションの創出を目指していきます。



・ 新たなビジネスモデル創出・事業構造改革

お客さま、社会、そして地球環境のために何ができるのかを考え抜き、九電グループの強みを最大限活用しながら、「KYUDEN i-PROJECT」等を通じた新たなビジネスモデル創出と事業構造改革に不断に取り組んでいきます。グローバルな社会課題の解決に向け、九電グループは、自らの変革に挑み続けます。

・ 戦略投資・リスクマネジメント

九電グループの技術・ノウハウ・ネットワークを最大限に活用し、海外発電事業の着実な推進に加え、優良な再エネ案件の選別など、収益拡大に資する投資を実行しています。海外発電持分出力500万kW達成(2030年)を目指し、地熱開発や洋上風力・水力案件への参画等、再エネ事業を拡大します。さらに、各国の電力安定供給や環境・省エネに資する、マイクログリッド事業や再エネ案件のコンサルティングなど、新たな分野での事業を展開していきます。事業展開にあたっては、アセットポートフォリオの適正化を図るとともに、各案件の特徴を踏まえたモニタリングを実施しています。

カーボンニュートラルの挑戦を新たな成長の源泉に